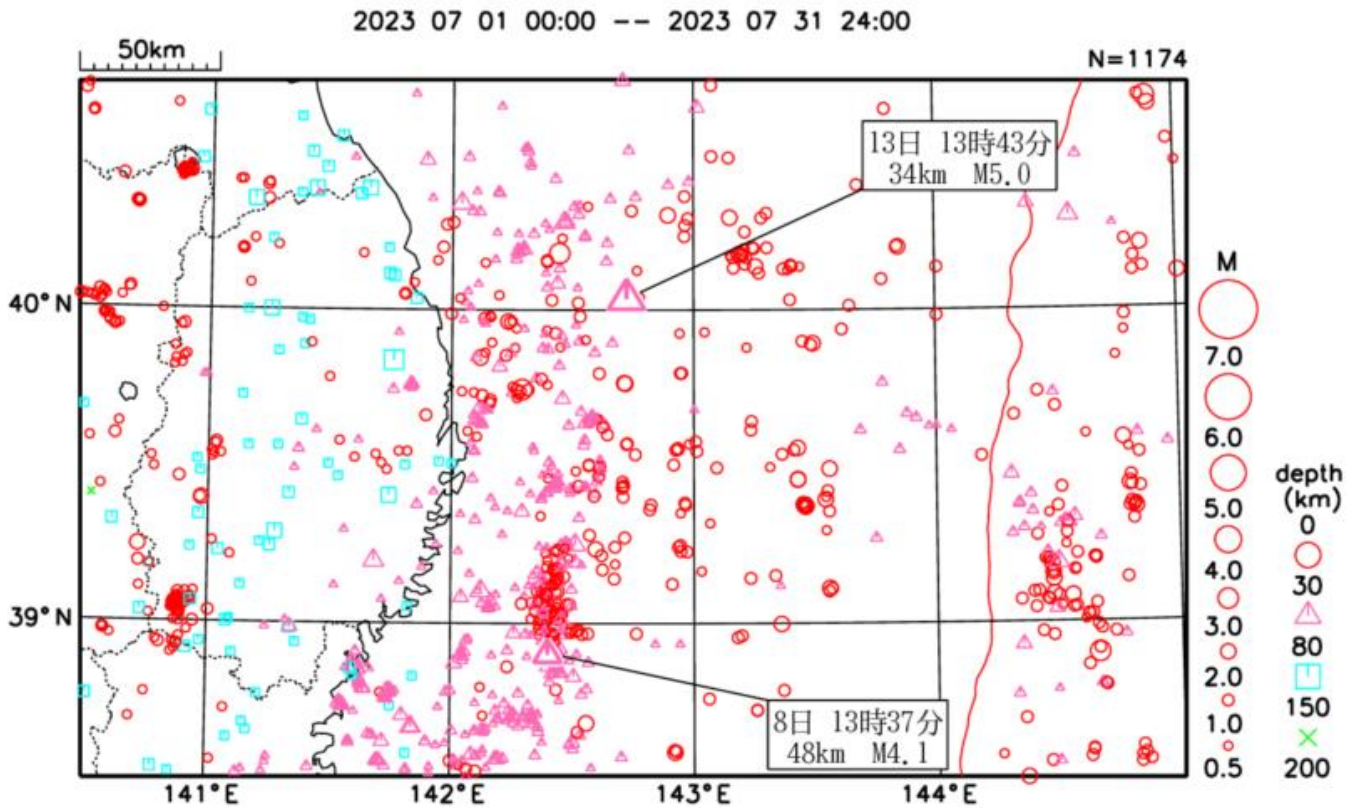


岩手県月間地震概況

2023（令和5）年7月

盛岡地方気象台

震央分布図



※吹き出しをつけた地震は概況でふれたものである。

【概況】

今期間、図の範囲内で観測した地震は1174回（先月973回）、岩手県内で震度1以上を観測した地震は9回（先月21回）であった。

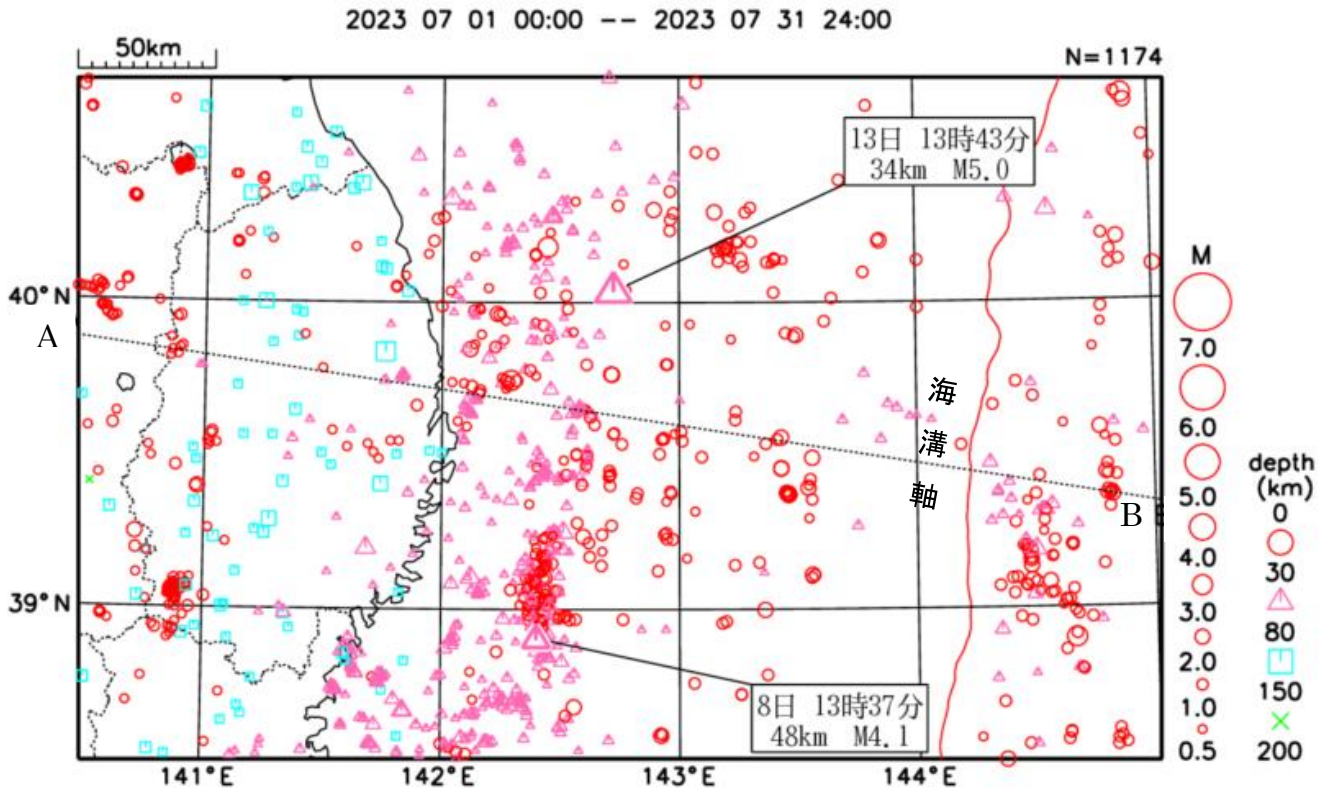
8日13時37分に宮城県沖の深さ48kmでM4.1の地震が発生し、岩手県と宮城県で震度2～1を観測した。県内では一関市で震度2を観測したほか、南部を中心に震度1を観測した。

13日13時43分に岩手県沖の深さ34kmでM5.0の地震が発生し、北海道から宮城県にかけて震度2～1を観測した。県内では宮古市、普代村、野田村、盛岡市で震度2を観測したほか、広い範囲で震度1を観測した。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

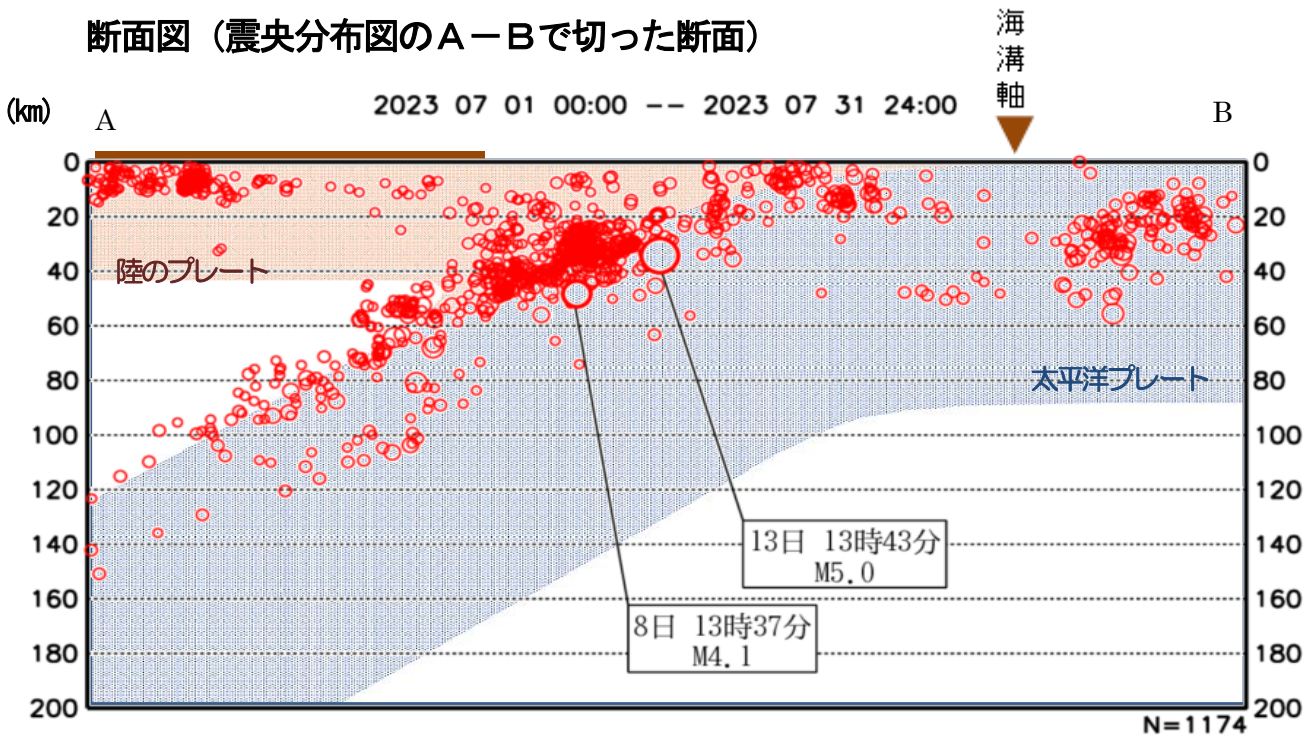
24日15時36分に宮城県沖（図の範囲外）の深さ64kmでM4.1の地震が発生し、岩手県から福島県にかけて震度2～1を観測した。県内では住田町と一関市で震度2を観測したほか、南部を中心に震度1を観測した。

【注】各地の震度の詳細については、「岩手県で震度1以上を観測した地震」の表を参照。なお、使用した震源要素等は再調査により変更することがある。

震央分布図



断面図（震央分布図のA-Bで切った断面）



※陸地から遠く離れた海域（概ね陸地から200 km以遠）ほど震源の深さ精度は良くない。断面図で見られる沖合の地震の震源は、実際にはより浅いところ（深さ10~30km）のものが多いと考えられる。

※ は陸地の大きな位置を示している。

※太平洋プレート及び陸のプレートの位置は、地震発生状況を考慮して描いた大きなものである。

岩手県で震度 1 以上を観測した地震の表

※今後の精査により、震源や震度のデータが追加されることがある。

期間 2023年7月1日～2023年7月31日

発震時	震央地名	北緯	東経	深さ	規模
各地の震度					
2023年07月08日13時37分	宮城県沖	38° 54.0' N	142° 23.9' E	48km	M4.1
岩手県	震度 2 : 一関市室根町*				
	震度 1 : 山田町大沢* 大船渡市大船渡町 大船渡市猪川町 大船渡市盛町* 陸前高田市高田町* 釜石市只越町 釜石市中妻町* 住田町世田米* 北上市相去町* 遠野市青笹町* 一関市大東町 一関市千厩町* 一関市東山町* 一関市藤沢町* 平泉町平泉* 奥州市胆沢*				
2023年07月13日05時41分	岩手県沖	40° 20.3' N	142° 02.2' E	52km	M3.7
岩手県	震度 1 : 久慈市川崎町 久慈市枝成沢 軽米町軽米* 九戸村伊保内*				
2023年07月13日13時43分	岩手県沖	40° 02.1' N	142° 43.3' E	34km	M5.0
岩手県	震度 2 : 宮古市五月町* 普代村銅屋* 野田村野田* 盛岡市薮川* 盛岡市渋民* 震度 1 : 宮古市鉄ヶ崎 宮古市田老* 久慈市川崎町 山田町大沢* 田野畑村田野畑 田野畑村役場* 釜石市中妻町* 盛岡市山王町 二戸市浄法寺町* 雫石町千刈田 葛巻町葛巻元木 八幡平市大更 八幡平市田頭* 八幡平市野駄* 軽米町軽米* 矢巾町南矢幅* 滝沢市鶴飼* 花巻市石鳥谷町* 北上市柳原町 遠野市青笹町*				
2023年07月24日15時36分	宮城県沖	38° 17.5' N	141° 33.1' E	64km	M4.1
岩手県	震度 2 : 住田町世田米* 一関市千厩町* 一関市室根町*				
	震度 1 : 大船渡市大船渡町 大船渡市猪川町 大船渡市盛町* 陸前高田市高田町* 釜石市中妻町* 北上市相去町* 一関市大東町 一関市竹山町* 一関市花泉町* 一関市東山町* 一関市藤沢町* 一関市川崎町* 奥州市前沢* 奥州市胆沢* 奥州市衣川*				
2023年07月25日06時35分	宮城県沖	38° 40.1' N	141° 50.4' E	68km	M3.8
岩手県	震度 1 : 釜石市中妻町* 住田町世田米*				
2023年07月27日20時06分	北海道東方沖	43° 59.6' N	147° 37.0' E	85km	M5.2
岩手県	震度 1 : 盛岡市薮川*				
2023年07月28日16時44分	十勝沖	41° 24.2' N	144° 22.6' E	30km	M4.6
岩手県	震度 1 : 盛岡市薮川*				
2023年07月29日14時31分	岩手県沿岸南部	39° 11.8' N	141° 41.0' E	64km	M3.4
岩手県	震度 1 : 大船渡市大船渡町 陸前高田市高田町* 釜石市中妻町* 住田町世田米* 一関市大東町 一関市千厩町* 一関市東山町* 一関市室根町* 一関市藤沢町*				
2023年07月31日03時39分	岩手県内陸北部	40° 11.5' N	141° 07.9' E	7km	M1.9
岩手県	震度 1 : 二戸市浄法寺町*				

(注) 地震の震源要素等は、再調査により変更することがある。

各地の震度は岩手県のみを示し、*は地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の観測点である。

本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所、及び気象庁のデータを用いて作成している。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成している。

「津波フラッグ」は避難の合図

「津波フラッグ」は大津波警報、津波警報、津波注意報（以下、「津波警報等」という）が発表されたことをお知らせする旗です。県内の海水浴場でも導入されています。

暑い日が続き、海水浴や海のレジャーに出かける機会が多くなるこの時期、海へお出かけの際にはぜひ覚えておいて下さい。



津波警報等は、テレビやラジオ、携帯電話、サイレン、鐘等、様々な手段で伝達されていますが、令和2年6月から海水浴場等で津波フラッグによる視覚的伝達を行っています。津波フラッグを用いることで、聴覚に障害をお持ちの方や、波音や風で音が聞き取りにくい遊泳中の方などにも津波警報等の発表をお知らせできます。**海水浴場や海岸付近で津波フラッグを見かけたら、速やかに高い場所に避難してください。**

津波フラッグは、右の図のような長方形を4つに分けた赤と白の格子模様のデザインです。縦横の長さや比率に決まりはありませんが、遠くからの視認性を考慮して、短辺 100cm以上が推奨されます。津波フラッグを用いた情報の伝達方法はさまざま、旗を掲げる、振る以外にも津波避難タワーなどの海岸から見える建物に旗をぶら下げるなど他の手法でお知らせすることもあります。



気象庁 HP では、津波フラッグに関する情報がまとめられています。津波フラッグ運用に関する規則などのほかにも、リーフレットやポスター、また漫画形式でわかりやすく津波フラッグの有効性などが紹介されています。日頃の生活や夏のレジャーを少しでも安全なものにするために、ぜひ気象庁の情報をご活用ください。

気象庁ホームページ : https://www.data.jma.go.jp/eq/ev/data/tsunami_bosai/tsunami_bosai_p2.html

